

A2A

“音”と“臨場感”の本質を妥協なく追求したAVENTAGE



AVレシーバー
RX-A2A

希望小売価格 110,000円(税込)
(B) ブラック JANコード: 49 57812 66055 6



さらに詳しい情報については、各モデルの製品サイトをご覧ください。

AV Receiver RX-A2A

制振技術アンチレゾナンステクノロジー、 剛性に優れた筐体などAVENTAGE基準の高音質設計

AVENTAGEの象徴であるアンチレゾナンステクノロジー (Anti Resonance Technology) 思想に基づいた(5番目の脚)や、独自の振動吸収構造を形にしたアンチレゾナンスレグを採用。さらに筐体は、サイドパネルやボトムシャーシにリブ・押し出し加工を施し、天面部はスチールとABS素材を組み合わせた二重構造とすることで優れた制振性と高剛性を実現しました。他にも大型電源トランスや専用設計の大容量ブロックケミコンなど、AVENTAGE基準でセレクトした高品位パーツを採用し、長時間の視聴でも聴き疲れしない音質を基本としながら、力強く安定感のある低域再生と細部まで忠実に再現する品位ある音を追求しています。



没入感の高いシアター空間を創出する「シネマDSP 3D」、 視聴環境最適化システム「YPAO」

空間の「高さ」方向の音場データを活用して立体的なサラウンド空間をリアルに再現するヤマハ独自の音場創生技術=シネマDSP 3Dを搭載。映画やゲーム、音楽、テレビ放送など、さまざまなコンテンツの魅力を最大限に引き出し、圧倒的な没入感と臨場感で楽しむことができます。さらにマルチポイント測定に対応し、室内の初期反射音を制御して左右スピーカーの設置環境の違いによる音質・音場の隔たりなども補正するYPAO-R.S.C.により、専用施工されたシアタールームのような理想的な音響特性を持つ視聴空間を手軽につくり出すことができます。



日本語表示も可能な液晶ディスプレイ採用

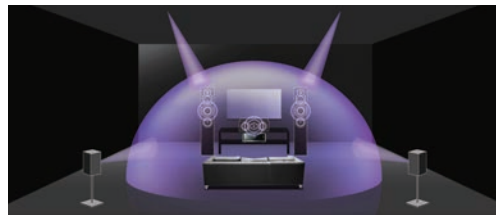
黒鏡面仕上げの前面パネルの中央に大型ボリュームノブを配置したシンプルかつ精度感の高いデザインを採用。さらに液晶ディスプレイは、高解像度で見やすいフルドット液晶を搭載したうえ、日本語表示にも対応しているので、入力コンテンツや音場プログラム名、ラジオ局名などの情報をわかりやすく表示します。さらに操作時には、重要な情報を大きく表示してくれるなど、使いやすさにもこだわった仕様としています。



*1 ファームウェア更新により対応予定。一部次世代ゲーム機との互換性については右記のリンクをご確認下さい。 https://jp.yamaha.com/news_events/2021/audio_visual/rxa2a_hdmi.html *2 各サービスは事前の通知なく変更または中止される場合があります。 *3 機能やサービスによっては本体のファームウェアまたは専用アプリ「MusicCast CONTROLLER」のアップデートが必要です。各サービスをお楽しみになるには、インターネットへの接続や有料サービスの申込みが必要になる場合があります。各サービス提供者のウェブサイトをご覧ください。各サービスは事前の通知なく変更または中止される場合があります。詳細については各製品サイトをご確認ください。

「Dolby Atmos®」&「DTS:X®」対応デコーダー搭載、 「Dolby Atmos Height Virtualizer」対応*1

RX-A2AにはDolby Atmos®(ドルビーアトモス)とDTS:X®, ふたつの3次元サラウンドフォーマットに対応したサラウンドデコーダーを搭載。個々の音を、頭上を含めた室内のあらゆる位置に定位・移動させ、3次元的な音響空間を簡単に創り上げることのできるこの技術への対応により、リアルな包囲感や移動感まで家庭のシアタールームで感じることができます。さらに「Dolby Atmos Height Virtualizer」にも対応しているので、ハイトスピーカーを設置していない5.1ch、7.1chのシステム構成でも、高さ方向を含むあらゆる方向から音を感じるイマーシブな音場で映画やゲームを楽しめます。



最新規格*1 VRR、QMS、QFT、ALLMをはじめ、4K/120Hz アップスケーリング*1、HDR10+*1、eARC対応のHDMI端子

HDR10+映像の伝送やHDCP2.3、4K/120Hz映像信号のパススルー/アップスケーリングに対応する7入力/1出力のHDMI端子を装備。さらにVRR (Variable Refresh Rate) やQMS (Quick Media Switching)をはじめ、QFT(Quick Frame Transport)、ALLM (Auto Low Latency Mode) など、最新のHDMI規格をサポート。他にもロスレス音声やオブジェクトオーディオも伝送可能としたeARCにも対応しています。



前機種比で約2倍となるハイスルーレートアンプ

筐体をはじめ、電源部や内部ワイヤリング、プリント基板パターンといった回路設計を一新することで当社従来モデル比で約2倍、フラッグシップセパレートアンプMX-A5200に匹敵するハイスルーレートを実現しました。

その他の機能

- ・ヤマハ独自のワイヤレスネットワーク機能「MusicCast®」に対応*2
- ・「Amazon Music HD」「Deezer HiFi」をはじめ、「radiko Premium」に対応*3
- ・WAV/AIFF 384kHz/32bit & DSD 11.2MHz対応のハイレゾ再生
- ・音声アシスタント機能「Amazon Alexa」対応*3



【主な仕様】 ●定格出力(20Hz-20kHz、2ch 駆動)：100W/ch (8Ω、0.06% THD) ●実用最大出力(JEITA、1kHz、1ch 駆動)：150W/ch (8Ω、10% THD) ●内蔵パワーアンプ数：7 ●音声入力端子：(アナログ)4系統：ステレオRCA 4 (PHONO 1含む)、(デジタル)2系統：光 1、同軸 1、(その他)2系統：USB 1、ネットワーク 1 ●音声出力端子：(スピーカー出力)7ch、(PRE OUT)フロントL/R、サブウーファー(MONO)×2、(その他)ヘッドホン 1 ●HDMI端子：7入力/1出力(HDCP2.3に対応) ●消費電力：360W ●待機時消費電力：0.1W (HDMIコントロール/スタンバイスルー/ネットワークスタンバイ OFF時) ●外形寸法(幅×高さ×奥行)：435×171×372 mm (Wi-Fi アンテナ直立時：435×245×377 mm) ●質量：10.2kg

注意

ご使用の際は、取扱説明書の注意事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●Wi-Fi製品、Bluetooth®対応製品が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有する周波数帯です。他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断されることがあります。●規格および仕様は、改良の際に予告なく変更することがあります。●オーディオ製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。●保証書はお買上げ販売店で所定の事項が記入されたものをお受け取りください。●掲載製品の色調は印刷のため実物と異なる場合があります。●文中の商品名、社名等はヤマハ株式会社や各社の商標または登録商標です。



お客様コミュニケーションセンター【オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口】

ナビダイヤル/0570-011-808 左記番号で 053-460-3409
つながらない場合は

月曜日～金曜日 10:00～17:00 (土日・祝日・センター指定休日を除く)

[ヤマハ ホームシアター・オーディオ製品サイト] <https://jp.yamaha.com/av/>

ホームシアターとオーディオ製品の最新情報をお届けしています。

カタログコード AH713

2023年1月作成